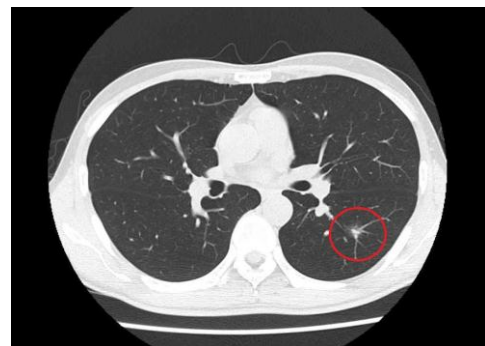


肺CT検査



肺CT検査は、従来の単純X線撮影より高い肺がん発見率という点で効果が高いと考えられております。



※CT検査は単純X線撮影より高性能な検査ですが、CT検査にも限界があります。また被曝量もCT検査の方が多くなっておりすが人体に影響のない範囲内となっております。

※肺CT検査による利益（ベネフィット）と不利益（リスク）のバランスや肺がん発生率が高い年齢や条件がありますのでそちらを考慮したうえで受診されることをお勧めします。

<対象優先順>

- ①50歳以上75歳未満の高危険群喫煙指数（1日の喫煙本数×喫煙年数）が600以上の喫煙者で過去喫煙も含む
- ②50歳以上で非高危険群
- ③40歳以上50歳未満の男女
- ④75歳以上男女

●上記に該当しない方ももちろん受けられても構いません。詳細についてはお問い合わせ下さい。

